

# 各種研修スケジュール例

## 【1】研修期間全体

研修プログラム全体を把握するために掲載した。各科・分野において研修を行う際に、それまでの研修医の研修内容及び経験症例などを確認することが望ましい。

臨床研修月別タイムテーブル(例)

第1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
分野	オリエンテーション (内科等)	内科	-	-	-	-
備考	他職種業務の経験、死体検案見学を含む	各科外来見学、説明、SP実習を含む	病態の正確な把握のために、全身の系統的な身体診察及び医療面接を適切に実施できること。また、その適切な記載ができること。病態と臨床経過から必要な検査について、その適応を判断し結果の解釈ができること。様々な基本的手技を経験し、自ら適切に実施できること。基本的治療法の適応を決定し、適切に実施できること。			

第1年次	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	外科	-	-	救急(麻酔科を含む。)	-	-
備考	一般外科を中心に、外科の基本的治療法と臨床検査の選択と解釈、初歩的手術手技の経験			モニタリング、ラインの確保、エアウェイの確保、気管挿管、全身麻酔の維持を身に付ける	救急外来からの初期治療を含めて二次から三次救急疾患の経験(救急車への乗車経験を含む)	

第2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
分野	小児科	-	-	産婦人科	-	精神科
備考	入院患者を中心に未熟児、新生児、乳幼児、学童・生徒の持つ各病態について、小児の基本的診察法、検査及び治療法(小児救急、小児保健を含む)の経験。更に、成長・発達についての知識を深め、子ども・家族に対する態度と臨床技能を修得。			産科・婦人科の基本的診察法、正常及びハイリスク妊娠の鑑別診断とその管理及び分娩の取扱い方の経験		精神科の基本的な診断及び治療ができ、必要な場合には適時精神科への診察依頼ができる技術の習得。

第2年次	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	精神科	-	地域保健・医療(保健)	地域保健・医療(医療)	-	各科
備考	主要な精神疾患・精神状態像、特に各科の日常診療で遭遇する機会の多い入院患者の基本的診察法、治療一般(精神療法、薬物療法など)の経験、入院患者の退院へ向けたソーシャルワーク及び退院患者の地域ケアの経験	保健所等での実務に就き、公衆衛生の重要性を実践的に学び、地域保健行政における医師の役割を理解する	中小病院・診療所、介護老人保健施設・社会福祉施設、へき地・離島診療所等、各種検診・健診の実施設、赤十字社血液センターにおける地域医療(僻地診療を含む)の経験(指導医の直接指導下に限る)	各指導医による再評価	到達度の低い領域の再訓練	

(川南勝彦)

## 【2】 研修科単位(月間、週間単位でのスケジュールを含む)

各研修科単位でのスケジュール(最低1ヵ月、3ヵ月単位)を提示することが望ましい。そして、見学ではなく実習本位の研修内容であることが望ましい。以下に研修科単位でのスケジュール例(第4章 - C「特定の医療現場の経験」からの抜粋)を示す。

### 内科

内科における月間、週間スケジュール例を示す。

#### 月間スケジュール(内科)

1ヵ月	2-4ヵ月	5-6ヵ月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病棟業務に必要なコミュニケーションの確立</li> <li>・オーダーリング方法の習得(処方、注射、検査)</li> <li>・入院患者の病歴聴取、身体診察</li> <li>・外来の見学、初診患者の予診</li> <li>・検討会での症例提示</li> <li>・EBMの手法を用いたデータの収集方法</li> <li>・行動目標、経験目標の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院患者の診断計画、治療計画</li> <li>・クリティカルパスの運用</li> <li>・外来患者の病歴聴取と身体診察</li> <li>・EBMの手法によるデータの活用</li> <li>・行動目標、経験目標の達成状況のチェック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来患者での診断、治療計画</li> <li>・CPCでの症例提示</li> <li>・症例一覧の作成</li> <li>・行動目標、経験目標達成度の最終チェック</li> </ul>

#### 週間スケジュール(内科)

	月	火	水	木	金
朝	心電図勉強会	ケースカンファレンス			胸部写真カンファレンス
午前	病棟	病棟	超音波研修	外来	病棟
午後	病棟	研修医のための半日	総回診	病棟	病棟
夕	抄読会		症例検討会	外来フィードバック	週間振り返り

病棟業務のみでなく、外来、超音波検査などを組み込むことが望ましい。検査や外来で病棟を離れるようでは十分な病棟研修ができないとの批判があるが、初期研修のプライマリ・ケアを重視するという目標を達成するには、病棟研修だけでは不十分であることを理解し、外来や検査で病棟を離れる中でも十分な病棟研修ができるように配慮する必要がある。

また週末には5分か10分でもいいので、その週の研修について指導医と各研修医が振り返る時間を取れるとよい。

朝の時間や昼食時間を利用するなどして、心電図、胸部レントゲン写真読影、ケースプレゼンテーション、EBMスタイルの抄読会など、研修医のための勉強会を開催し、できるだけ研修医が参加できるような配慮が必要である。

さらに週に半日程度は「研修医のための半日」などと称して研修医が一堂に集まり、互いの症例や勉強内容をシェアしたり、ローテート中の問題点や悩みなどを共有したりする時間をとることが望ましい。特に臓器別に細分化された内科研修では細切れの研修を統合する意味でも重要である。こうした時間を担当する医師は、各科指導医が交代で受け持つのが現実的であるが、専任の研修担当が一貫した形式で担当できるとよい。

それに引き続き、ローテートの半ばで最低1回は各研修医の振り返りの時間をとるようにする。こうした個別の相談時間をとることにより、個々の研修医が抱えた問題を拾い上げることができるし、研修目標の達成状況を把握し、残りの研修に反映させることもできる。

## 外科

外科における月間、週間スケジュール例を示す。

### 月間スケジュール(外科)

1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病棟業務に必要なコミュニケーションの確立</li> <li>・オーダリング方法の習得(処方、注射、検査)</li> <li>・術前患者の病歴聴取、身体診察</li> <li>・手術見学</li> <li>・外来小手術の見学、初診患者の予診</li> <li>・豚足やシミュレーターを用いた縫合実習</li> <li>・術前患者の症例提示</li> <li>・EBMの手法を用いたデータの収集方法</li> <li>・行動目標、経験目標の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院患者の診断計画、治療計画</li> <li>・術後患者の病歴聴取、身体診察</li> <li>・開腹手術の第二助手</li> <li>・外来小手術の助手</li> <li>・初診患者の病歴聴取、身体診察</li> <li>・処置外来</li> <li>・EBMの手法によるデータの活用</li> <li>・行動目標、経験目標の達成状況のチェック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来小手術の実施</li> <li>・鼠経ヘルニア、虫垂炎の第一助手</li> <li>・症例一覧の作成</li> <li>・外科症例レポートの作成</li> <li>・行動目標、経験目標達成度の最終チェック</li> </ul>

### 週間スケジュール(外科)

	月	火	水	木	金
朝	総回診	術前カンファレンス		消化器検討会	
午前	外来研修	病棟	病棟	外来研修	上下部造影、内視鏡検査
午後	手術	研修医勉強会	手術	病棟	手術
夕	抄読会				週間振り返り

外科系研修では研修医の役割が不明確になりやすく、単なる見学に終わってしまうことが多い。3ヵ月を通した研修目標以外にも、1ヵ月毎のステップアップを明確にしておく必要がある。また病棟や手術に加え外来研修を組み入れることで、研修医がかかわれる仕事の範囲が広がり、将来外科系を選択しない研修医に対しても、より柔軟な研修が提供できる。

内科研修中と同様、研修医のための半日、ローテート中間での振り返り、各種カンファレンス、勉強会への参加などへの参加ができるような配慮は重要である。

**救急(麻酔を含む)**

救急医療における週間スケジュール例を示す。

救急医療分野においては、その診療科の特性上、予めスケジュールを設定することは困難である。したがって、統一的スケジュールを示すことは困難であるが、あくまで参考として示す。

	月	火	水	木	金
午前	症例提示、回診 又は 手術麻酔	症例提示、回診 又は 手術麻酔	症例提示、回診 又は 手術麻酔	症例提示、回診 又は 手術麻酔	症例提示、回診 又は 救急外来診療
午後	救急外来診療又は 術前カンファレンス	救急病棟診療	救急病棟診療 研修指導 フィードバック	救急病棟診療又は 術前カンファレンス	救急外来診療又は 術前カンファレンス
夜間	勉強会(心肺蘇生法 研修、災害対応訓練・ 研修)	スタッフ・ミーティング	救急当直	ケースカンファレンス	抄読会

**周産・小児・成育医療**

**研修スケジュール例**

小児科における3ヵ月研修プログラムの参考例(週間スケジュール例)を示す。期間、組み合わせ等については各研修病院でよりよいプログラムを作成する。

参考例(1): 2週間を1単位とする。

	月	火	水	木	金
午前	病棟実習	一般外来	一般外来	一般外来	一般外来
午後	救急外来	病棟実習	救急外来	専門外来*	専門外来*
夜間**	小児救急			小児救急	

\*:小児喘息外来、健診・育児相談、予防接種外来など

\*\* :指導医とともに週2回程度、夜間小児救急医療に参画

参考例(2): 2週間を1単位とする。

	月	火	水	木	金
午前	病棟実習	一般外来	一般外来	一般外来	クリニック実習*
午後	救急外来	病棟実習	救急外来	専門外来**	クリニック実習*
夜間***	小児救急			小児救急	

\*:地域の小児科診療所におけるプライマリ・ケアのクリニック実習

\*\* :小児喘息外来、健診・育児相談、予防接種外来など

\*\*\*:指導医とともに週2回程度、夜間小児救急医療に参画

参考例(3): 2週間を1単位とする。

	月	火	水	木	金
午前	病棟実習	一般外来	一般外来	一般外来	一般外来
午後*	救急外来	病棟実習	救急外来	専門外来**	専門外来**
夜間***	小児救急			小児救急	

\*:3ヵ月の研修期間中、保健所との連携の中で「4ヵ月健診」、「1歳6ヵ月健診」、「3歳児健診」などに参加する機会を作る。

\*\* :小児喘息外来、健診・育児相談、予防接種外来など

\*\*\*:指導医とともに週2回程度、夜間小児救急医療に参画する。

**精神科**

精神保健・医療研修における週間スケジュール例を示す。ただし、1ヵ月研修の場合は4週目の「研修指導(中間評価)」は「研修指導評価(最終評価)」に変更となる。

1週目	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (外来診療)	外来診療	外来診療	精神科専門外来	外来診療
午後	オリエンテーション (病棟診療)	病棟診療	病棟診療	講義 研修指導(フィード バック)	病棟診療
		スタッフミーティング	病棟回診・症例カン ファレンス	病棟当直	抄読会・研究会

2-3週目	月	火	水	木	金
午前	外来診療	外来診療	救急診療:講義、シ ミュレーション	精神科専門外来	作業療法、SST 講義、実習
午後	訪問診療	病棟診療	救急診療	講義 研修指導(フィード バック)	病棟診療
		スタッフミーティング	病棟回診・症例カン ファレンス	病棟当直	抄読会・研究会

4週目	月	火	水	木	金
午前	外来診療	外来診療	救急診療:レポート 作成 グループミーティン グ	精神科専門外来	作業療法、SST:レ ポート作成 グループミーティン グ
午後	外来診療:レポート 作成 グループミーティン グ	病棟診療:レポート 作成 グループミーティン グ	社会復帰施設、地 域リハビリテーショ ン、地域ケアなどの 活動への参加	講義 研修指導(フィード バック)	講義 研修指導(中間評 価)
		スタッフミーティング	病棟回診・症例カン ファレンス	病棟当直	抄読会・研究会

5-11 週目	月	火	水	木	金
午前	外来診療	外来診療	救急診療:講義、シ ミュレーション	精神科専門外来	作業療法、SST 講義、実習
午後	社会復帰施設、地 域リハビリテーショ ンなどの活動、デイケ ア(ナイトケア、デイ ナイトケアを含む) デイケア	病棟診療	救急診療	講義 研修指導(フィード バック)	病棟診療
		スタッフミーティング	病棟回診・症例カン ファレンス	病棟当直	抄読会・研究会

12週目	月	火	水	木	金
午前	外来診療	外来診療	救急診療:レポート 作成 グループミーティン グ	精神科専門外来	作業療法、SST:レ ポート作成 グループミーティン グ
午後	外来診療:レポート 作成 グループミーティン グ	病棟診療:レポート 作成 グループミーティン グ	社会復帰施設、地 域リハビリテーショ ン、地域ケアなどの 活動への参加 レポート作成 グループミーティン グ	講義 研修指導(フィード バック)	講義 研修指導(最終評 価)
		スタッフミーティング	病棟回診・症例カン ファレンス	病棟当直	抄読会・研究会

**地域保健・医療**(保健所、中小病院・診療所、介護老人保健施設・社会福祉施設、へき地・離島診療所等、各種検診・健診の実施施設、赤十字社血液センター)

-1 保健所

地域保健・医療研修(保健所)における週間スケジュール例を示す。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1週	午前	オリエンテーション 感染症、結核対策	結核・感染症サー ベイランス	健康危機管理の 対策 研修医グループ ワーク	結核・感染症サー ベイランス	立入検査前検討 会
	午後	健康危機管理の対策 研修医グループワ ーク	エイズ検査	家庭訪問(結核)	立入検査に関する 研修医グループ ワーク	立入検査(医療機 関)
第2週	午前	立入検査後検討会	地方衛生研究所	結核診査協議会 事前検討会	結核診査協議会 事後検討会	健康危機管理の 対策 研修医グループ ワーク
	午後	立入検査に関する 研修医グループワ ーク (レポート作成)	定期外検診	結核診査協議会	衛生教育	健康危機管理の 対策 研修医グループ ワーク
第3週	午前	オリエンテーション 難病事業 精神保健福祉	在宅療養 患者訪問	デイケア	精神医療相談	レポート作成
	午後	申請書受付業務	難病相談	家族会 精神小規模作業所	事例対応(訪問等) ケースカンファレン ス	まとめと評価
第4週	午前	オリエンテーション 母子保健対策 成人・老人保健	市町村保健セン ター (健診)	介護認定調査 訪問調査	乳幼児健診 予防接種	健康教育媒体作 成 研修医グループ ワーク
	午後	健康危機管理の対策 研修医グループワ ーク	市町村保健セン ター (健康教育)	介護認定審査会	児童養護施設 児童相談所との連 絡会議	健康教育媒体作 成 研修医グループ ワーク 発表

## -2 中小病院・診療所

地域保健・医療研修(中小病院)における週間スケジュール例を示す。

## 4週(1か月)コース

病棟・リハ

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (研修全体) 講義(地域包括ケア)	介護保険制度について講義	地域包括ケアについての講義、主治医意見書の書き方、ケアプラン作成	オリエンテーション (リハ) 理学療法	作業療法 言語療法
午後	病院・施設見学  地域ケア会議参加	健康づくりについて、生活習慣病予防、介護予防について講義	地域の介護施設訪問	回復期病棟実習	訪問リハ まとめ・評価と研修指導

## 緩和ケア病棟・在宅医療

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (緩和ケア) 緩和ケア病棟	在宅緩和ケアとの連携	オリエンテーション (在宅医療)	訪問診療	訪問診療書類作成
午後	緩和ケア病棟 地域ケア会議参加	緩和ケア病棟	訪問看護	訪問リハ	討議 まとめ・評価と研修指導

## 介護保険施設

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (療養病棟) 講義(医療保険と介護保険制度)	病棟ケア	オリエンテーション (老健) 講義(老健施設)	デイケア	オリエンテーション (特養) ケア技術実習
午後	病棟ケア 地域ケア会議参加	病棟ケア NST回診 褥創回診 身体拘束ゼロ委員会	ケア技術実習	ケアカンファレンス ケア技術実習	討議 まとめ・評価と研修指導

## 保健所・保健福祉センター

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (保健所) 講義(保健所の役割)	性感染予防 結核症対策 家族指導	オリエンテーション (保健福祉センター) 講義(保健・福祉制度・介護保険制度)	健康相談 健康教室(健康日本21)	機能訓練 討議 まとめ・評価研修指導
午後	精神保健福祉 地域ケア会議参加	薬事監視 医療法に基づく立入り検査	訪問指導、健康教室	介護予防 転倒予防教室	全体のまとめ 評価と研修指導

地域保健・医療研修(診療所)における週間スケジュール例を示す。

1週目	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション	外来診療	外来診療	外来診療	外来診療
午後	オリエンテーション	調剤薬局	在宅医療[訪問診療同行、ケースカンファレンス]	在宅介護支援センター	訪問看護ステーション

2週目	月	火	水	木	金
午前	外来診療	*単科診療所	*健康診査(実施、実施後の指導)	リハビリテーション施設(急性期)	/
午後	健康診査:事業所[産業医活動同行、事業所職員健康指導]	*予防接種[乳児健診・育児相談]	在宅医療[訪問診療同行、ケースカンファレンス]	リハビリテーション施設(急性期)	
					小児初期救急平 日夜間診療

3週目	月	火	水	木	金
午前	介護老人保健施設	外来診療	外来診療	リハビリテーション施設(介護予防)	/
午後	療養型病床	*予防接種	在宅医療[訪問診療同行、ケースカンファレンス]	介護保険[要介護者のケアカンファレンス参加]	
					小児初期救急平 日夜間診療

4週目	日	月	火	水	木	金
午前	休日診療	/	*単科診療所	*健康診査(事後指導)	介護特別養護老人施設	外来診療
午後	休日診療	/	介護保険[介護認定審査会]	在宅医療[訪問診療同行]	グループホーム	総括的評価(医師会)

\* 単科診療所とは、研修医の希望する眼、耳等の診療所で行う。

\* 健康診査は当該協力施設において行ってもよいし、別の健診・医療機関で行ってもよい。

\* 予防接種、乳児健診、育児相談も上記健康診査と同様に行う。



-3 介護老人保健施設・社会福祉施設

地域保健・医療研修（介護老人保健施設・社会福祉施設）における週間スケジュール例を示す。

1週目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	オリエンテーション 資料配布・講義	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ
午後	病棟 ケアカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス デスクカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス 医局カンファレンス	病棟 ケアカンファレンス 嚥下カンファレンス	病棟 ケアカンファレンス
2週目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ
午後	病棟 ケアカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス デスクカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス 医局カンファレンス	病棟 ケアカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス
3週目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	病棟 リハビリ	訪問オリエンテー ション 資料配布・講 義	訪問診療・訪問看護
午後	病棟 ケアカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス デスクカンファレンス	病棟 ケアカンファレンス 医局カンファレンス	家庭訪問	訪問診療・訪問看護
4週目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	訪問診療・訪問看護	通所リハビリ	通所リハビリ	訪問診療・訪問看護	レポート作成
午後	訪問診療・訪問看護	家庭訪問	病棟 ケアカンファレンス 医局カンファレンス	レポート作成	評価

-4 へき地・離島診療所等

地域保健・医療研修（へき地・離島診療所等）における週間スケジュール例を示す。ここでは、へき地診療所、小規模離島、大規模離島の3つに分けて提示する。

<へき地診療所：週間研修スケジュール例>

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	待合室実習* 外来診療	介護施設	介護施設	外来診療	外来診療
12:30～13:30	昼休み、10分間抄読会**				
13:30～17:15	外来診療 訪問診療	介護施設	介護施設	保健活動	外来診療 訪問診療
17:15～	会議への参加、時間外診療（適宜）				

\* 待合室で待っている患者さんから自由に話を聞く（初日のみ）

\*\* 昼食前の10分間を抄読会にあて、10分でその週の新着雑誌の論文を1-2報読む

<小規模離島：週間研修スケジュール例>

- ・月～金の外来診療＋時間外、救急対応
- ・週1回の往診日
- ・月1回程度の医療連絡会議
- ・年4回程度の講演会

<大規模離島：週間研修スケジュール例>

スケジュール例1

**週間スケジュール(1ヵ月目 例)**

	月	火	水	木	金
午前	新患外来	老健施設で 研修(1-2/M) 選択研修	糖尿病外来 糖尿病教室 (1/M)	保健所	選択研修
午後	入院新患紹介 病棟回診 入院患者検 討会	事業所健診 (各週) 特養施設 回診(各週)	保健所 在宅ケア検 討会(1/M)  結核審査会 (1/M)	無床診療所 外来	選択研修 訪問看護 (1/M)  内視鏡読影 会

**週間スケジュール(2,3ヵ月目 例)**

指導医の下、入院患者を受け持つ。

	月	火	水	木	金
午前	新患外来	腹部エコー 上部消化管 内視鏡検査	選択研修 糖尿病教室 (1/M)	心エコー	選択研修
午後	入院新患紹介 病棟回診 入院患者検 討会	事業所健診 (各週) 選択研修(各 週)	保健所 在宅ケア検 討会(1/M)  結核審査会 (1/M)	無床診療所 外来	選択研修 訪問看護 (1/M)  内視鏡読影 会

スケジュール例2

第1週	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション	外来実習	抄読会、検査	外来実習	保健福祉概要見学
午後	新患紹介、回診、病棟 実習 医局会	手術見学、実習	乳児健診、病棟実 習 新薬説明会	病棟 内科回診	老人ホーム診療 情報交換会

第2週	月	火	水	木	金
午前	検診実習	外来実習	抄読会、検査	外来実習	救急実習(消防署、 BLS)
午後	新患紹介、病棟実習 出張報告会	手術見学、実習 前週の形成的評 価	予防接種、病棟実 習	病棟、ケアカンフ ァレンス 内科回診	訪問看護実習 当直

第3週	月	火	水	木	金
午前	療養型病床実習	外来実習	抄読会、検査	外来実習	診療所実習
午後	新患紹介、回診、病棟 実習 レセプト委員会、医局 会	手術見学、実習 前週の形成的評 価	乳児健診、病棟実 習	訪問診療 内科回診	診療所実習 情報交換会

第4週	月	火	水	木	金
午前	検診実習	外来実習	抄読会、検査	外来実習	総括評価、実地試験、レポート
午後	新患紹介、病棟実習 救急勉強会	手術見学、実習 前週の形成的評価	予防接種、病棟実習 レセプトチェック	病棟、ケアカンファレンス 内科回診	評価 当直

-5 各種検診・健診の実施施設

地域保健・医療研修(各種検診・健診の実施施設)における週間スケジュール例を示す。

1週目	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション(地域・職域健診、総合健診)	地域・職域健診実務(問診・診察)	地域・職域健診実務(問診・診察)	地域・職域健診実務(問診・診察)	再検外来診察(一般内科)
午後	オリエンテーション(再検外来、事後措置、予防医学)	総合健診実務(問診・診察) 勉強会(循環器)	総合健診実務(問診・診察) 勉強会(呼吸器)	総合健診実務(問診・診察) 勉強会(消化器)	健康指導(各種健康教室) 勉強会(健康行動理論)

2週目	月	火	水	木	金
午前	腹部超音波検査手技習得	腹部超音波検査手技習得	腹部超音波検査手技習得	腹部超音波検査手技習得	再検外来診察(消化器内科)
午後	総合健診実務(問診・診察・判定・健康指導) 腹部超音波検査症例検討	総合健診実務(問診・診察・判定・健康指導) 腹部超音波検査症例検討	総合健診実務(問診・診察・判定・健康指導) 腹部超音波検査症例検討	総合健診実務(問診・診察・判定・健康指導) 腹部超音波検査症例検討	産業医業務(職場巡視等) 勉強会(産業医学概論)

3週目	月	火	水	木	金
午前	胸部レントゲン写真読影技術習得	胸部レントゲン写真読影技術習得	胸部レントゲン写真読影技術習得	胸部レントゲン写真読影技術習得	再検外来診察(呼吸器内科)
午後	心電図解析技術習得 心電図・胸部X線写真症例検討	心電図解析技術習得 心電図・胸部X線写真症例検討	心電図解析技術習得 心電図・胸部X線写真症例検討	心電図解析技術習得 心電図・胸部X線写真症例検討	産業医業務(事後措置等) 勉強会(CT/MRI/PET等)

4週目	月	火	水	木	金
午前	上部消化管造影読影技術習得	上部消化管造影読影技術習得	上部消化管造影読影技術習得	上部消化管造影読影技術習得	再検外来診察(循環器内科)
午後	眼底写真判定技術習得 眼底写真・消化管X線写真検討会	マンモグラフィ読影技術の習得 マンモグラフィ・消化管X線写真検討会	表在超音波検査手技習得(乳腺・甲状腺) 表在超音波検査・消化管X線写真検	CT/MRI/PET等の読影技術の習得(先端健診) CT/MRI/PET等の症例検討会	まとめ・講評

-6 赤十字社血液センター

地域保健・医療研修（赤十字社血液センター）における2週間のスケジュール例を示す。  
 研修期間については、臨床研修病院との協議により定める。

1週目	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション (血液事業の仕組み・血液センターの役割・献血の概要)	講習(安全対策・感染症・血液型検査の基本)	講習(血液製剤の実際・供給と輸血の実際)	固定施設実地研修 (業務・推進・採血)	固定施設実務(検診・問診)
午後	講義(検診医の役割・問診項目)	センター内実地研修(検査課)	センター内実地研修(製剤・検査)	固定施設実務(検診・問診)	固定施設実務(検診・問診)
		血液検査手技習得		勉強会(採血副作用と処置)	勉強会(採血副作用と処置)

2週目	月	火	水	木	金
午前	移動採血実地研修 (業務・推進・採血)	移動採血実務(検診・問診)	移動採血実務(検診・問診)	移動採血実務(検診・問診)	講習(血液製剤の使用指針と取扱い上の注意及び品質管理)
午後	移動採血実務(検診・問診)	移動採血実務(検診・問診)	移動採血実務(検診・問診)	移動採血実務(検診・問診)	まとめ・講評